

漁況情報 号外

令和2年9月2日発行

岩手県水産技術センター

URL: <https://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

Tel: 0193-26-7915 / Fax: 0193-26-7920 / E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

8月31日に一般社団法人漁業情報サービスセンターから「2020年度 第1回 太平洋スルメイカ中短期漁況予報」が発表されましたので、内容をお知らせします。

2020年9月の三陸海域におけるスルメイカの見通し

- 1 来遊量: **前年を上回る**
- 2 漁期・漁場: **対象期間を通じて漁場となる**

1 予報の説明

第1回太平洋スルメイカ長期漁海況予報公開後の漁況経過等を主要な情報として、9月におけるスルメイカの来遊量を予測したものです。

※ 第1回太平洋スルメイカ長期漁海況予報については8月7日付「漁況情報号外」(URL: https://www2.suigi.pref.iwate.jp/download/dl_aspersa_info)として岩手県水産技術センターホームページ上で紹介しています。

2 予報の概要(常磐～三陸海域における見通し)

この海域の漁獲対象資源は、太平洋沿岸域を北上する群れを主体に、津軽海峡を通過して来遊する日本海由来の群れも含まれると考えられます。

三陸周辺海域(41°N以南、143°E以西)におけるいか釣り調査でのCPUE(いか釣り機1台1時間当たり漁獲尾数)は前年を下回りましたが(図1)、6月～8月中旬の当海域における漁況から(図2)、太平洋沿岸域を北上した群れの来遊量は前年を上回ったと考えられます。

また、7月上旬～下旬に三陸～道東沖合域で実施された表層トロールネットによる調査(三陸～道東沖合域におけるスルメイカの加入量把握調査)において、三陸北部海域を中心とし、CPUE(60分曳網当たり漁獲尾数)が前年を上ったことから(図3)、やや沖合に分布したこれらの群れが沿岸に来遊することで、来遊量増加の可能性があります。

このことから、9月における常磐～三陸海域における来遊量は、前年を上回ると予測されます。

< 主要データ(抜粋) >

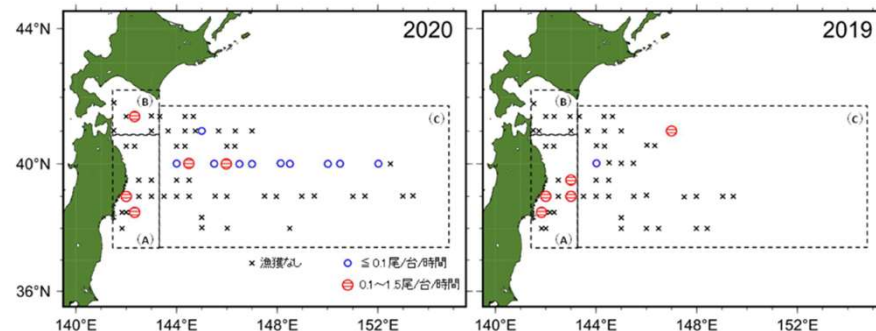


図1 太平洋第1次スルメイカ漁場一斉調査の結果(2020年度第1回太平洋スルメイカ長期漁海況予報より抜粋)
2019年、2020年6月下旬～7月上旬の太平洋におけるいか釣り調査によるスルメイカのCPUE(いか釣り機1台1時間当たり漁獲尾数)の分布。
●は0.1～1.5尾/台/時間、○は0.1尾/台/時間以下の有漁点、×は漁獲なしを表す。
破線で囲まれた海域は(A)三陸周辺海域、(B)津軽海峡～道南太平洋海域、(C)沖合域を示す。

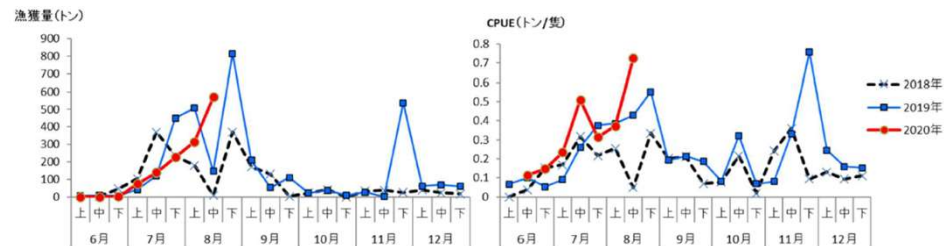


図2 常磐～三陸海域の主要港におけるスルメイカの釣りによる旬別漁獲量(生鮮)とCPUE(CPUEの計算は、白糠港～大船渡港のデータを使用)

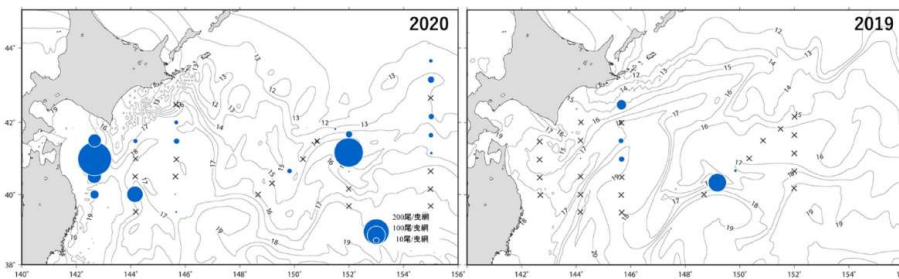


図3 三陸～道東沖合域におけるスルメイカの加入量把握調査の結果
2019年、2020年7月上～下旬におけるスルメイカCPUE(60分一曳網当たり漁獲尾数)の分布。実線は海面水温の等温線を示す。

御意見等は、漁業資源部(担当: 相生)までお寄せください。

本予報の詳細については、一般社団法人漁業情報サービスセンターホームページ

(URL: <https://www.jafic.or.jp/information/2020/08/31/255/>)を御参照願います。